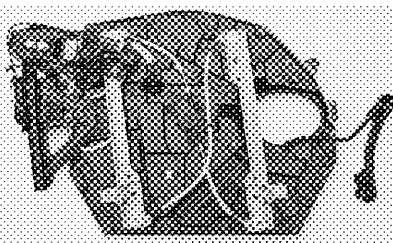


車ドアモジュール 国内で初の受注

ハイレックスコーポ
工場増設・量産

ハイレックスコーポレーションは国内で自動車向けドアモジュールを初めて受注した。子会社ハイレックスアクト（横浜市西区）の九州工場（福岡県みやこ町）で建屋を増設



ハイレックスコーポ
のドアモジュール

し、2028年12月に量産を始める。投資額は約12億円。26年4月に閉鎖したスペイン工場から樹脂プレート部品生産用の大型成形機を移設し、同部品を内製する。ドアモジュールの受注先や受注額は

明らかにしていない。ドアモジュールは窓の開閉装置など複数の部品を組み付けた状態で完成車メーカーに供給するモジュール部品。ハイレックスコーポレーションは連結売上高の4分の1程度をドアモジュールが占めるが、国内自動車メーカーからの受注実績はなかった。

25年に子会社化したハイレックスアクトが持つドアラッチと組み合わせるなどドアモジュール事業を強化しており、今回の受注実績を生かして国内事業の拡大につなげる考えだ。